

東北大學百年史 六

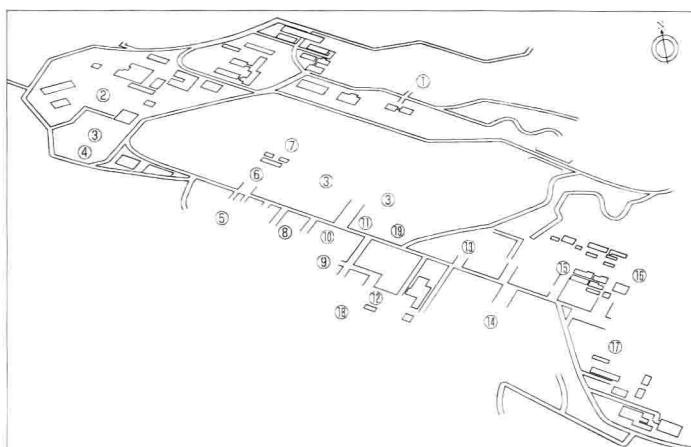
部局史 三

題
字

東北大学附属図書館所蔵の国宝『類聚國史』卷第二十五より集字



1 青葉山地区 平成 16 年

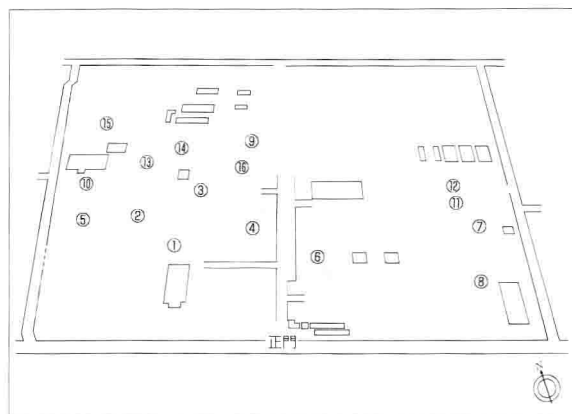


青葉山地区平面図

- | | | |
|--------------------------------------|----------------------|------------------------------|
| ① 薬学研究科 | ⑧ 工学研究科総合研究棟 | ⑮ 工学研究科機械・知能系 |
| ② 工学研究科附属災害制御研究センター | ⑨ 工学研究科管理棟 | ⑯ 工学研究科附属
エネルギー安全国際研究センター |
| ③ 工学研究科電子・応物・情報系
(現 電子情報システム・応物系) | ⑩ ハッチェリースクエア | ⑰ 工学研究科
量子エネルギー工学専攻 |
| ④ 情報科学研究科研究実験棟 | ⑪ 工学研究科創造工学センター | |
| ⑤ 工学研究科人間・環境系 | ⑫ 工学研究科共通講義棟 | |
| ⑥ 工学研究科化学・バイオ系 | ⑬ 環境科学研究科研究棟 | ⑱ 青葉記念会館 |
| ⑦ 工学研究科附属
超臨界溶媒工学研究センター | ⑭ 工学研究科
マテリアル・開発系 | ⑲ 附属図書館工学分館 |



2 雨宮地区 平成 16 年



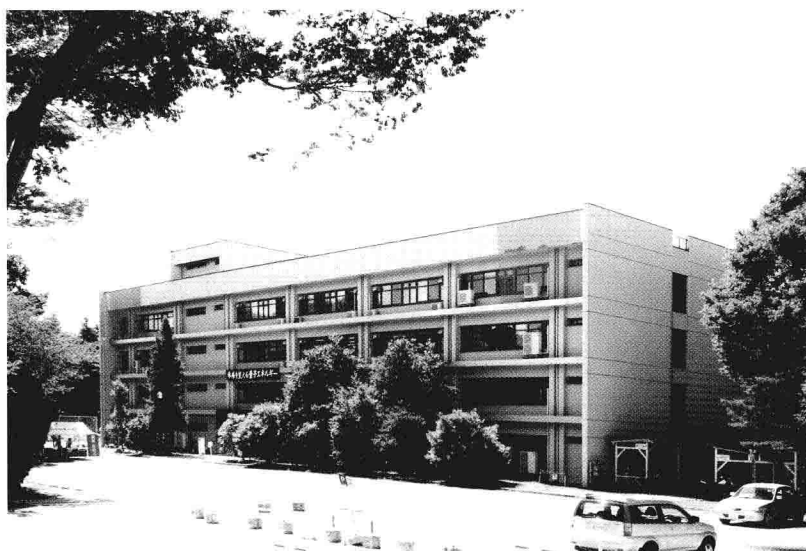
雨宮地区平面図

- ①農学研究科管理棟
- ②農学研究科第一研究棟
- ③農学研究科第二研究棟
- ④農学研究科講義棟
- ⑤パワーセンター
- ⑥農学研究科本館
- ⑦農学研究科放射性同位素実験棟
- ⑧農学研究科植物環境応答実験施設
- ⑨農学研究科動物飼育実験棟
- ⑩農学研究科水産生物飼育実験棟
- ⑪農学研究科研究実験棟第一
- ⑫農学研究科研究実験棟第二
- ⑬農学研究科研究実験棟第三
- ⑭農学研究科研究実験棟第四
- ⑮農学研究科講堂

⑯附属図書館農学分館



3 工学研究科機械・知能系 平成 17 年



4 工学研究科機械・知能系 量子エネルギー工学専攻 平成 17 年



5 工学研究科マテリアル・開発系 平成 17 年



6 工学研究科電子・応物・情報系（現電子情報システム・応物系） 平成 17 年



7 工学研究科化学・バイオ系 平成 17 年



8 工学研究科人間・環境系と総合研究棟 平成 17 年



9 農学研究科本館 平成 17 年



10 農学研究科全景 平成 17 年



11 薬学研究科棟 平成 17 年



12 情報科学研究科研究実験棟 平成 17 年



13 生命科学研究科本館 平成 17 年



14 環境科学研究科研究棟 平成 17 年

東北大学百年史 六

部局史 三

凡 例

一、『東北大学百年史』本編は、通史三巻、部局史四巻、資料三巻からなる。本巻は「部局史三」である。

二、部局史では原則として、平成十三年（二〇〇一）三月三十一日現在、東北大学を構成する大学院研究科・学部、研究所、教育研究施設等の部局、医療技術短期大学部について編をたて記述し、これ以前に廃止・転換・統合された部局については、原則として後継部局ないし関連する部局において記述した。ただし、編集委員会において独自に記述する必要があると判断された一部の廃止部局、また、これ以降に新設された部局については、編をたて、関連部局の前後に配列した。

三、部局史四巻の構成は、次の通りである。各巻内における部局の配列順は原則として官制順（法令における配列順）とした。なお、廃止・転換・統合された部局については、読者が歴史的に理解しやすいように配慮し、関連部局の前後に配列した。

部局史一 事務局、（旧）学生部、附属図書館、（旧）法文学部、文学研究科・文学部、教育学研究科・教育学部、法学研究科・法学部、経済学研究科・経済学部、（旧）教養部、（旧）言語文化部、国際文化研究科（既刊）
部局史二 理学研究科・理学部、医学系研究科・医学部・医学部附属病院、歯学研究科・歯学部、歯学部附属病院

（既刊）

部局史三

薬学研究科・薬学部、工学研究科・工学部、農学研究科・農学部、情報科学研究科、生命科学研究所、環境科学研究科、教育情報学研究部・教育部（本巻収録）

部局史四

金属材料研究所、加齢医学研究所、流体科学研究所、電気通信研究所、（旧）素材工学研究所、（旧）科学計測研究所、（旧）反応化学研究所、多元物質科学研究所、サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター、遺伝子実験施設、大学教育研究センター、留学生センター、学際科学研究センター、東北アジア研究センター、極低温科学センター、総合学術博物館、未来科学技術共同研究センター、アドミッショセンター、（旧）遺伝生態研究センター、（旧）大型計算機センター、（旧）情報処理教育センター、（旧）総合情報システム運用センター、情報シナジーセンター、保健管理センター、史料館、学生相談所、川渡共同セミナーセンター、百万ボルト電子顕微鏡室、環境保全センター、埋蔵文化財調査研究センター、ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー、医療技術短期大学部

四、部局史は、東北大学百年史編集委員会において決定した編集方針に基づき、各部局に設置された部局史編纂委員会の責任において編集・執筆されたものである。

五、本文の記述にあたっては常用漢字、現代かなづかいを用いた。ただし、人名などの固有名詞はこの限りではない。東北大学教職員の姓名は原則として、「人事記録」（事務局・各部局所蔵）によった。外国人の教員・研究員などの場合は「外国人契約関係書類」（事務局所蔵）を参照し、漢字以外の表記を用いる人名についてはカタカナ表記とした。

六、資料の引用にあたっては、原則として常用漢字を用いたが、かなづかい、送りがな、人名は原文によった。疑義のある箇所には、傍にママを付し、正しい表記が明らかな場合は「」で示した。また、欠損や判読不明の箇所は□で示した。

七、年代の表記は、原則として和暦を用い、適宜西暦を（）内に補った。和暦の使用については部局史編纂委員会の会議において議論がおこなわれたが、最終的に通史・部局史全体として表記を統一することとなった。ただし、刊行物の発行年については西暦表記を用いた。

八、敬称・敬語は省略した。

九、本文中の写真・図・表には編ごに番号を付した。たとえば表1―1は第一編第一表を指す。

十、題字は東北大学附属図書館所蔵の『類聚國史』巻第二十五から集字した。同書は平安時代末期の書写で国宝に指定されている。

東北大学百年史六 部局史三 目次

凡例	目次
.....	
(13)	(2)

第一編 薬学研究科・薬学部

第一章 前史		3
--------	-------	---

第二章 医学部薬学科の誕生		4
---------------	-------	---

第一節 薬学科の誕生		4
------------	-------	---

第二節 校舎焼失と一期生の努力		6
-----------------	-------	---

第三節 創設期の活動		8
------------	-------	---

第三章 青葉山移転と学部昇格		10
----------------	-------	----

第一節 青葉山移転		10
-----------	-------	----

第二節 製薬化学科の増設と薬学部への昇格		11
----------------------	-------	----

第三節	紀要の創刊	13
第四節	学生の動き	13
第四章	薬学教育研究の充実	15
第一節	初代教授の退官	15
第二節	附属薬用植物園と日本薬用植物友の会	16
第三節	実験動物慰霊碑の建立と実験動物慰霊祭	17
第五章	独立専攻の設置と大学院重点化	18
第一節	独立専攻の設置	18
第二節	大学院重点化と総合薬学科	19
第三節	国際交流	21
第四節	教育研究棟の改修と応用薬学総合研究棟建築	22
第五節	教育課程の改革	23
第六章	講座・分野史	24
第一節	創薬化学専攻	24
第二節	医療薬科学専攻	32